

目 次

「Ctrl」キーを押しながら目次欄（下線部分）をクリックすると、
該当ページまで移動します。

出席委員	2
臨時委員長	4
予算審査特別委員長の選挙	4
予算審査副委員長	5
財務課の予算審査	6
政策課の予算審査	11
総務課の予算審査	17
総括質疑及び現地調査箇所の選定	20

※本会議録で使用している漢字は、汎用性等を考慮し、「JIS第1水準漢字」を使用しています。
このため、人名や地名などの固有名詞等において、実際の漢字とは異なる標記となっている場
合があります。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

平成30年 利府町議会予算審査特別委員会会議録（第1号）

平成30年3月13日（火曜日）

出席議員（1名）

議長 櫻井正人君

出席委員（17名）

委員長 木村範雄君

副委員長 吉岡伸二郎君

委員 伊藤司君

西澤文久君

小淵洋一郎君

土村秀俊君

鈴木忠美君

永野涉君

渡辺幹雄君

及川智善君

鈴木晴子君

後藤哲君

安田知己君

高久時男君

伊勢英昭君

遠藤紀子君

郷右近隆夫君

欠席委員（なし）

説明のため出席した者

副町長

伊藤三男君

財務課

課長

高橋三喜夫君

財政経営班長

鈴木真由美君

財政経営班主幹

石垣伴彦君

財政経営班主査

庄司正博君

財政経営班主査

畠中邦博君

管財契約班長

鈴木喜宏君

管財契約班主査

鈴木健二君

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

政策課

課	長	小幡純一	君
政策班	長	鎌田功紀	君
政策班	主査	浅野智寛	君
政策班	主査	櫻井貴徳	君
地域協働班	長	郷右近啓一	君
地域協働班	主幹	門田唯志	君
地域協働班	主査	平塚智美	君

総務課

課	長	折笠浩幸	君
総務管理班	長兼		
人事法令班	長	後藤仁	君
総務管理班	主幹	千葉友弥	君
人事法令班	主幹	小野寺厚人	君
人事法令班	主査	小野寺裕子	君

事務局職員出席者

事務局	長	鈴木則昭	君
主	幹	櫻井渉	君
主任	主査	利玲子	君
主	事	宮崎英行	君

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

午前11時01分 開 会

○議会事務局長（鈴木則昭君） それでは、予算審査特別委員会を開催いたします。

初めての委員会ですので、利府町議会委員会条例第7条第2項の規定により、年長の郷右近隆夫委員に臨時の委員長をお願いいたします。郷右近委員、よろしくお願いいたします。

〔臨時委員長 郷右近隆夫君 登壇〕

○臨時委員長（郷右近隆夫君） 郷右近隆夫です。規定によって臨時に委員長の職務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

ただいまから予算審査特別委員会を開会します。

本日の会議を開きます。

ただいまの出席委員は17名です。

これより予算審査特別委員長の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（郷右近隆夫君） 異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。指名の方法については、臨時委員長が指名することにしたいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（郷右近隆夫君） 異議なしと認めます。

したがって、臨時委員長が指名することに決定しました。

委員長に木村範雄君を指名します。

お諮りします。ただいま指名しました木村範雄君を委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（郷右近隆夫君） 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました木村範雄君が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選された木村範雄君が議場におられます。会議規則第131条第2項の規定によって当選の告知をします。

委員長と交代します。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

〔委員長 木村範雄君 登壇〕

○委員長（木村範雄君） ただいま予算審査特別委員長に選任されました木村範雄です。

委員各位の特段の御理解と御協力を賜り、委員会の円滑な運営に努めてまいりたいと思います。よろしくお祈りします。

それでは、これより**予算審査特別委員会の副委員長の選挙**を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。指名の方法については、委員長が指名することにしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長が指名することに決定しました。

副委員長に吉岡伸二郎君を指名します。

お諮りします。ただいま指名しました吉岡伸二郎君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました吉岡伸二郎君が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選された吉岡伸二郎君が議場におられます。会議規則第31条第2項の規定によって当選の告知をします。

次に、審査日程についてお諮りします。

審査日程については、お配りしました審査日程表により進めたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 異議なしと認めます。

したがって、審査日程については、お配りしました審査日程表のとおり進めてまいります。

ここで暫時休憩します。再開は11時20分とします。

午前11時07分 休憩

午前11時20分 再開

○委員長（木村範雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

審査に入る前に申し上げます。質疑に当たっては1人2問から3問程度とし、それ以上の質疑がある場合には質疑が一巡した後にお願いします。また、質疑の際はわかりやすく簡潔にお願いします。さらに、質疑が重複しないようできるだけ関連質疑で対応するようにお願いします。

それでは、審査日程表により財務課の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、財務課長より本日出席している説明員を紹介願います。財務課長。

○財務課長（高橋三喜夫君） それでは、本日出席しております財務課職員の紹介をいたします。

初めに、財政経営班の職員から御紹介申し上げます。

財政経営班長の鈴木真由美でございます。（「鈴木です。よろしく願いいたします」の声あり）

次に、主幹の石垣伴彦でございます。（「石垣です。よろしく願いいたします」の声あり）

次に、主査の庄司正博です。（「庄司です。よろしく願いいたします」の声あり）

次に、主査の畠中邦博です。（「畠中です。よろしく願いいたします」の声あり）

続きまして、管財契約班の職員を紹介いたします。

管財契約班長の鈴木喜宏です。（「鈴木です。よろしく願いいたします」の声あり）

次に、主査の鈴木健二です。（「鈴木です。よろしく願いいたします」の声あり）

最後に、私、財務課長の高橋三喜夫でございます。よろしく願いいたします。

○委員長（木村範雄君） 次に、所管事項の内容の説明をお願いします。財務課長。

○財務課長（高橋三喜夫君） それでは、平成30年度利府町一般会計予算の概要を御説明申し上げます。

初めに、薄いほうの冊子、利府町各種会計予算を御用意願います。

1ページをお開き願います。

第1条歳入歳出予算の総額でございますが、平成30年度は115億7,000万円となり、前年度と比較いたしまして大幅に減額しております。その主な要因等につきましては、後ほど予算説明書により御説明申し上げます。

8ページをお開きください。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

第2表債務負担行為でございますが、学校給食施設食缶洗浄機・連続揚物機賃貸借事業につきまして、債務負担行為を設定するものでございます。内容につきましては、予算審査特別委員会におきまして教育総務課長のほうから御説明いたします。

次に、9ページの第3表地方債でございますが、記載しております7件の事業を予定してございます。

まず、1件目の都市再生整備計画事業につきましては、文化複合施設の整備に伴う新太子堂地区都市再生整備計画事業に充当するため借り入れるものでございます。2件目の災害援護資金貸付金につきましては、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づきまして、被災した方々に対しまして貸し付けを行う原資を宮城県から借り入れるものでございます。3件目の農林水産業施設整備事業につきましては、菅谷字東谷地内水路改修事業に充当するため借り入れるものでございます。4件目の道路整備事業につきましては、沢乙1号線外舗装補修事業や、高嶋交差点改良事業、森郷字新太子堂地内生活道の改修事業に充当するため借り入れるものでございます。5件目の公園整備事業につきましては、中央公園野球場グラウンド改修事業に充当するため借り入れるものでございます。6件目の学校教育施設等整備事業につきましては、利府小学校校舎建替え事業に充当するため借り入れるものでございます。7件目の臨時財政対策債につきましては、平成30年度における発行可能額を5億円と見込んでおります。

次に、歳入歳出予算の主な概要を御説明いたします。

利府町各種会計予算説明書①（一般会計）を御用意願います。

最初に歳入の総括でございますが、2ページに記載しております歳入合計は115億7,000万円で、前年度と比較して18億7,000万円、約13.9%の減となっております。要因といたしましては、1ページになりますが、1款町税につきましては、固定資産税やたばこ税の減収見込みにより前年度比4,561万9,000円、約1%の減を見込んでおります。11款地方交付税につきましては特別交付税のうち震災復興特別交付税が復興事業の進捗により減額となることから、前年度比で7,476万8,000円、約6.4%の減を見込んでおります。

16款国庫支出金につきましては、文化複合施設整備事業に係る新太子堂地区都市再生整備計画事業費交付金の増が見込まれますが、利府小学校校舎建替え事業の進捗に伴う公立学校施設整備費負担金や新砂押迎東浦線道路整備事業の完了による交付金の減により前年度比で1億5,994万5,000円、約8.9%の減となっております。

16款県支出金につきましては、利府小学校への太陽光発電設備設置に係る再生可能エネルギー導入補助金、利府中学校校舎の照明灯をLEDに改修することに伴うみやぎ環境交付金の

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

増により、前年度比で7,243万5,000円、約10.2%の増となっております。

19款繰入金につきましては、復興事業の進捗に伴う東日本大震災復興交付金基金からの繰入金や財政調整基金繰入金の減により、前年度比で17億7,039万9,000円、約68.3%の減となっております。

2ページをお開きください。

21款諸収入につきましては、中央公園野球場グラウンド改修に係るスポーツ振興くじ助成金の増などにより、前年度比で4,473万2,000円、約12.2%の増となっております。

22款町債につきましては、先ほど第3表地方債で申し上げましたように、7件の事業に充当するもので、前年度比で3,770万円、約3.3%の増となっております。

次に、歳出の総括でございますが、3ページをごらんください。

平成30年度におきましても、一日も早い復興を目指し、着実な復興事業の推進を初め、文化複合施設整備事業、利府小学校校舎建替え事業や中央公園野球場グラウンド改修事業、少子高齢化に伴う各種事業など、町民の皆様が生きがいと喜び、心の豊かさと幸せを実感いただけるよう、予算の配分を行っております。

前年度と比較して増減が大きい項目でございますが、2款総務費につきましては、東日本大震災復興交付金事業の進捗や総合情報システムのうち基幹系システムの更新完了などに伴い13億5,906万4,000円、約41.5%の減となっております。

6款農林水産業費につきましては、浜田地区防潮堤整備事業の進捗に伴い1億9,785万4,000円、約26%の減となっております。

8款土木費につきましては、中央公園野球場グラウンド改修事業の実施などに伴い1億5,449万9,000円、約16.1%の増となっております。

10款教育費につきましては、利府小学校校舎建替え事業の進捗に伴い4億5,490万4,000円、約25%の減となっております。

次に、130ページをお開きください。

継続費について御説明いたします。現在、設定しております文化複合施設整備事業、須賀地区漁業集落防災機能強化促進事業、利府小学校校舎建替え事業の継続費であります。記載のとおり進捗状況となっております。

次に、131ページから146ページまでは、現在設定しております162件の債務負担行為の支出予定額を記載しております。

次に、最終ページの148ページをお開き願います。148ページですね、お開きいただきたいと

思います。

地方債の残高でございますが、左から3つ目の欄、前年度末現在高見込み額、平成29年度末は、126億2,571万7,000円となる見込みでございます。平成30年度は、文化複合施設の整備に伴う新太子堂地区都市再生整備計画事業債や中央公園野球場グラウンド改修事業に伴う公園整備事業債の借り入れなどを予定しております。平成30年度末現在高見込み額は、126億7,579万円と前年度末残高見込みよりもですね、5,007万3,000円増加する見込みでございますが、可能な限り借入額が償還額を上回らないよう政策的に取り組むことといたしまして地方債残高の抑制に努めてまいりたいと考えてございます。

なお、一般会計予算の概要につきましては、別にお配りしております当初予算関係補足説明資料の1ページから8ページにも記載しておりますので、御確認をお願いいたします。

そのほか、各予算の計上内容の詳細につきましては、予算審査特別委員会において各課より説明を申し上げます。

以上が平成30年度一般会計予算の総括概要でございます。

続きまして、財務課所管の内容につきまして御説明をいたします。

5ページをお開きください。

2款地方譲与税から7ページの8款自動車取得税交付金及び10款地方特例交付金につきましては、平成29年度の交付実績や宮城県の見込み額通知などから計上しております。

11款1項1目地方交付税につきましては、一般会計予算の概要で御説明したとおり10億8,500万円で、前年度より7,476万8,000円、約6.4%の減となっております。このうち、普通交付税は国の地方財政計画において2%の減額が見込まれることから2,000万円の減を見込んでおります。特別交付税につきましては、これまでの交付実績に基づきまして4,000万円の増を見込んでおりますが、震災復興特別交付税につきましては、復興事業の進捗に伴い、前年度からの減を見込んでおります。

8ページをお開きください。

13款1項1目1節庁舎管理費負担金209万6,000円につきましては、庁舎の維持管理費に要する水道事業所分の負担金でございます。

9ページをごらんください。

14款1項1目1節行政財産使用料のうち庁舎等使用料の60万7,000円につきましては、庁舎等の銀行ATMや自動販売機などの設置に係る使用料を計上してございます。

同じく2節町民交流館使用料28万8,000円につきましては、町民交流館研修室の使用料を計上

してございます。

22ページをお開き願います。

17款1項1目1節土地建物貸付収入のうち943万7,000円につきましては、飯土井住宅跡地や旧役場庁舎プレハブ等などの貸し付けが主なものでございます。

同じく2目利子及び配当金につきましては、財政経営班で所管する財政調整基金、減災基金、公共施設整備基金、東日本大震災復興基金の利子を計上してございます。

23ページをごらんください。

18款1項1目1節一般寄附金2,000万円につきましては、ふるさと応援寄附金の推進に伴いふるさと納税ポータルサイトにより町内の地域資源や観光資源を活用した返礼品の送付を開始したことによる寄附金の増額を見込んでございます。

19款2項1目1節財政調整基金繰入金6億3,483万9,000円につきましては、復興事業の財源や通常の財源不足により繰り入れする財政調整基金及び公債費の償還に充当するために計画的に繰り入れる減債基金を計上しております。

同じく3目1節公共施設整備基金繰入金5,000万円につきましては、利府小学校校舎建替え事業や定住促進住宅長寿命化計画策定事業に充当するものであります。

24ページをお開き願います。

同じく、6目1節東日本大震災復興基金繰入金100万円につきましては、津波被災住宅再建支援事業に充当するものでございます。

次に、歳出について御説明申し上げます。

33ページをお開き願います。

2款1項3目財産管理費1億5,697万3,000円につきましては、役場庁舎や公用車、公有財産の維持管理に要する経費を計上してございます。

35ページをお開き願います。

同じく4目財政調整基金費260万円でございますが、財政調整基金や減債基金の利子の積み立てを計上してございます。

36ページをお開き願います。

同じく5目財政管理費1億934万5,000円でございますが、前年度より1,382万3,000円、約14.5%の増となっております。その主な要因は、ふるさと応援寄附金の推進に伴うふるさと応援寄附金支援業務委託料、ふるさと応援寄附基金への予算積み立ての増によるものでございます。

123ページをお開き願います。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

12款1項公債費1目元金11億4,162万7,000円でございますが、前年度より3,730万円、3.2%の減となっております。その主な要因は、過去に借り入れた越の浦春日線道路整備事業やしらかし台小学校整備事業、浜田駅前赤沼線道路整備事業に係ります元金償還が完了したことによるものでございます。

同じく2目利子1億1,908万9,000円でございますが、平成29年度の借り入れ実績や償還期間の延伸による利率見直しに伴い856万1,000円、6.7%の減となっております。

以上が財務課所管の予算の説明でございます。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○委員長（木村範雄君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 質疑がありませんので、以上で財務課の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

ここで昼食休憩します。

再開は13時ちょうどとします。

午前11時42分 休憩

午後0時58分 再開

○委員長（木村範雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

暑い方は上着を脱ぐことを許可したいというふうに思います。

それでは、審査日程表により**政策課の予算審査**を始めます。

内容の説明に先立ち、政策課長より本日出席している説明員を紹介願います。政策課長。

○政策課長（小幡純一君） 本日出席しております政策課の説明員を紹介いたします。

最初に、前列、政策班から行います。

政策班長の鎌田功紀でございます。（「鎌田功紀です。よろしくお願いたします」の声あり）

主査の浅野智寛でございます。（「浅野智寛です。よろしくお願いたします」の声あり）

同じく主査の櫻井貴徳でございます。（「櫻井貴徳です。よろしくお願いたします」の声あり）

次に、2列目、地域協働班になります。

地域協働班長の郷右近啓一でございます。（「郷右近啓一です。よろしくお願いたします」の声あり）

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

主幹の門田唯志でございます。（「門田唯志です。よろしく申し上げます」の声あり）

主査の平塚智美でございます。（「平塚智美です。よろしく申し上げます」の声あり）

最後に、私、政策課長の小幡純一でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○委員長（木村範雄君） 次に、所管事項の内容の説明を願ひます。政策課長。

○政策課長（小幡純一君） それでは、政策課に係る平成30年度当初予算につきまして各種会計予算説明書①により御説明いたします。

最初に、歳入の主なものから説明いたします。

8ページをお開き願ひます。

13款1項1目総務費負担金2節総合情報システム負担金につきましては、水道事業会計からの総合情報システムの利用負担金としまして、職員数の案分により700万円を計上しております。

次に、9ページをごらんください。

14款1項1目総務使用料1節行政財産使用料のうち、コミュニティセンター使用料につきましては17万2,000円を計上しております。内容としては、JR利府駅の改札口の一部と自動販売機1台分の貸付使用料であります。

同じく3節まち・ひと・しごと創造ステーション使用料につきましては、t s u m i k iの施設使用料として121万4,000円を計上しております。

同じく4節町民バス使用料につきましては、755万1,000円を計上しております。前年度と比較して17万5,000円の増であります。前年度実績等から若干の増を見込んでいるものであります。

次に、13ページをお開きください。

15款2項1目総務費国庫補助金2節地方創生推進交付金1,201万4,000円につきましては、地方創生事業の一環として進めているまち・ひと・しごと創造ステーション t s u m i k iの運営と、協働のまちづくりを進めるまちづくり大学事業に係る国からの交付金を見込んだものであります。

同じく3節地域公共交通確保維持改善事業費補助金260万円につきましては、30年度に実施する地域公共交通網形成計画推進のための事業費補助であります。

次に、17ページをお開きください。

16款2項1目総務費県補助金のうち、18ページの3節バス運行維持対策費補助金につきましては、66万5,000円を計上しております。これは、町民バス2路線の経費に対する県からの補助

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

金を見込んだものであります。

次に、21ページをお開きください。

16款3項1目総務費委託金、6節統計調査委託金につきましては、188万6,000円を計上しております。これは、30年度に実施する各種統計調査に伴う委託金であります。

次に、22ページをお開きください。

17款1項3目土地開発基金運用収入1節土地開発基金運用収入につきましては、前年と同額の122万2,000円を計上しております。これは基金財産として管理している2カ所の土地の賃貸借収入であり、1つは利府駅前広場の用地の一部を株式会社まちづくり利府に、もう一つは都市計画道路大町線の用地の一部を役場職員駐車場会に貸し付けしているものであります。

次に、25ページをお開きください。

21款3項1目総務費貸付金元利収入1節総務費貸付金元金収入につきましては、前年度と同額の4,236万8,000円を計上しております。これは、地域総合整備資金、一般的にはふるさと融資と言われているもので、貸し付けている3件分の償還金であります。貸付額は、利府仙塩病院のほうに4億3,000万円、高齢者福祉複合施設壱ノ町に5,000万円、りふの内科クリニックに1億5,000万円であります。

同じく4項3目雑入のうちの、26ページの7節雑入の中のハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金700万円ではありますが、昨年までのオータムジャンボ宝くじから名称の変更があったものであります。なお、この交付金につきましては、小中学校の入学支援事業として体操着等の支給を行っておりますが、その財源として充当しているものであります。

次に、歳出につきまして説明いたします。

政策課の歳出予算につきましては、全て2款総務費となっております。

37ページをお開きください。

初めに、1項総務管理費6目諸費につきましては、前年度とほぼ同額の4,650万8,000円を計上しております。主な内容といたしましては、1節の行政区長報酬、13節の町内会への配布物等委託料、19節負担金、補助及び交付金のうち集会所建設事業として皆の丘集会所の修繕の費用補助、及び町内会への地域活動事業総合交付金を交付するものであります。

次の7目町民活動支援費につきましては、前年度と比較して350万1,000円の減の4,232万7,000円を計上しております。主な内容としましては、38ページの13節委託料560万円ではありますが、昨年に引き続き地方創生推進交付金を活用し利府町まち・ひと・しごと創生総合戦略のコアプロジェクトに位置づけているまちづくり大学におきまして、協働のまちづくりに向けた

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

意識の醸成や人材、団体の育成支援を図っていくこととしております。

また、19節負担金、補助及び交付金につきましては、「十符の里 - 利府」フェスティバル事業及びまちづくり支援事業への補助金等を計上しております。

39ページをごらんください。

9目コミュニティセンター管理費につきましては、前年度と比較し15万円減の515万3,000円を計上しております。減額の理由といたしましては、コミュニティセンターの利用料金の減免に対する町の負担金の減少によるものであります。

次に、40ページをお開きください。

13目情報政策費につきましては、前年度と比較し1億3,675万4,000円減の1億5,284万7,000円を計上しております。減額の主な内容といたしましては、13節委託料のうち、総合情報システムの基幹系の更新事業に伴い計上していた費用等が更新事業の完了により減額となったものであります。

また、41ページの14節使用料及び賃借料1億1,166万7,000円につきましては、債務負担行為に基づく総合情報システム関係の各種賃借料を計上しております。

次の14目行政改革推進費につきましては、前年度と同額の14万円を計上しており、主に行政改革推進委員会委員の謝金や旅費でございます。

次に、47ページをお開きください。

5項統計調査費1項1目統計調査総務費につきましては、前年度と比較し、6万9,000円減の9万8,000円を計上しております。これは、宮城県統計協会への負担金や町の統計調査員協議会への補助金であります。

次に、48ページをお開きください。

2目国委託統計費につきましては、前年度と比較し11万7,000円の増の187万2,000円を計上しております。これは、記載している統計調査に要する経費であります。

6項企画費1目企画総務費につきましては、前年度と比較し184万8,000円の増の7,767万6,000円を計上しております。主な内容といたしましては、13節委託料1,844万9,000円ですが、まち・ひと・しごと創造ステーション *t s u m i k i* の運営事業に係る業務委託料などを計上しております。

次に、49ページの2目総合交通対策費につきましては、前年度と比較し214万8,000円減の7,469万8,000円を計上しております。主な内容といたしましては、50ページの13節委託料3,597万8,000円ですが、現在策定を進めております地域公共交通網形成計画の実現に向けて、

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

地域公共交通網形成計画推進事業支援業務委託料を計上したものであり、公共交通マップの作成、住民ワークショップの開催等を行うこととしております。

次に、14節使用料及び賃借料1,005万7,000円につきましては、町民バス車両の賃貸料などを計上しております。

次の19節負担金、補助及び交付金、2,295万6,000円につきましては、前年度と比較し511万円の減となっておりますが、ミヤコーバスへの補助金の減額によるものであります。

最後に、3目国際交流費につきましては、利府町国際交流協会への補助金など前年度と同額の27万9,000円を計上しております。

以上が政策課に係る当初予算の説明であります。御審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（木村範雄君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 質問いたします。

50ページ2目総合交通対策費の中の19節負担金、補助金及び交付金のところで、先ほど説明ありました2,295万6,000円、これ500万円近く減っておりますけれども、この要因となった話は減便になったことか、もしくは乗車率が上がったからかというところ、いかがでしょうか。

○委員長（木村範雄君） 郷右近班長。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） 5番小淵委員の御質問にお答え申し上げます。

まず、減額の要因でございますが、こちらにつきましては、宮城交通が行った減便によるものということでございます。

○委員長（木村範雄君） 5番小淵委員。

○小淵洋一郎委員 それでは、補助金を出している各路線ごとの額を教えてくださいなのですが、利府線とか利府青山線、菅谷青葉台線とか葉山線についての補助金予定額をお願いいたします。

○委員長（木村範雄君） 郷右近班長。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） 5番小淵委員の再質問にお答え申し上げます。

まず、本町内路線バスでございますが、4路線8系統走っておりますが、30年度の当初予算における補助金の算定額、路線ごとでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）利府線がですね、60万3,000円。次に、菅谷青葉台線、81万2,000円。最後になりますが、葉山赤沼線3系統でございます、2,153万7,000円。2,153万7,000円。合計いたしまして、2,295万2,000円の予算の計上をさせていただいております。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

○委員長（木村範雄君） 小淵委員。

○小淵洋一郎委員 利府青山線については補助金していないということによろしいんですね。はい。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） 本町を走行しております4路線のうち唯一黒字の路線ということになります。（「結構です」の声あり）

○委員長（木村範雄君） ほかに質疑ありませんか。10番高久委員。

○高久時男委員 それでは、50ページ。13節の委託料。地域公共交通網形成計画推進事業支援業務委託料なんですけれども、具体的な金額がどのぐらいかということをお教えください。

○委員長（木村範雄君） 郷右近班長。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） 10番高久委員の御質問にお答え申し上げます。

推進事業の委託料でございますが、30年度に発注を行う業務でございますので、金額のほうは明示していないということで御理解をお願いしたいと思います。

○委員長（木村範雄君） 高久委員。

○高久時男委員 委託業務はどのような内容でしょうか。

○委員長（木村範雄君） 郷右近班長。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） まず、委託の主な内容でございますが、こちらにつきましては、今年度策定しております網形成計画の実現に向けた路線の再編、あとは利便性の向上、利用促進を図るための時刻表及びマップの作成、それとワークショップの開催というものが主な内容となっております。（「関連」の声あり）

○委員長（木村範雄君） 14番遠藤委員。

○遠藤紀子委員 ただいまの地域公共交通網のこちらの内容で、ワークショップというお話がございましたけれども、これは町民に向けてのワークショップだと思いますが、どのような計画なのか、お話し願いたいと思います。また、町民への周知徹底をどのようになさるかの2点をお願いします。

○委員長（木村範雄君） 郷右近班長。

○政策課地域協働班長（郷右近啓一君） まず、路線の再編を行いながらなんですけど、町民の方で公共交通に御興味のある方にお声がけをする、広く募集をするということで、特設委員構成ではございませんので、御参加いただける方がそれについて公共交通についていろいろ意見を出し合う場の設定をしたいということで考えております。

○委員長（木村範雄君） ほかに質疑ありませんか。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 質疑がありませんので、以上で政策課の予算審査を終わります。

当局は退出願います。

ここで暫時休憩します。再開は13時30分とします。

午後1時18分 休 憩

午後1時28分 再 開

○委員長（木村範雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、審査日程表により総務課の予算審査を始めます。

内容の説明に先立ち、総務課長より本日出席している説明員を紹介願います。総務課長。

○総務課長（折笠浩幸君） お疲れさまでございます。それでは、本日出席をしております総務課の職員を紹介いたします。

初めに、総務管理班長兼人事法令班長の後藤 仁でございます。（「後藤です。よろしくお願ひします」の声あり）

次に、総務管理班主幹の千葉友弥でございます。（「千葉です。どうぞよろしくお願ひします」の声あり）

次に、人事法令班主幹の小野寺厚人でございます。（「小野寺です。よろしくお願ひいたします」の声あり）

次に、同じく人事法令班主査の小野寺裕子でございます。（「小野寺です。よろしくお願ひいたします」の声あり）

最後に、私、総務課長の折笠浩幸でございます。よろしくお願ひいたします。

○委員長（木村範雄君） 次に、所管事項の内容の説明を願います。総務課長。

○総務課長（折笠浩幸君） それでは、平成30年度利府町一般会計予算における総務課の所管事業について、利府町各種会計予算説明書①に基づきまして御説明申し上げます。

説明に当たりましては、主な内容、そして前年度と違う点を中心に説明させていただきます。

初めに、歳入予算の主な内容について説明いたします。

20ページをお開き願います。

16款3項1目総務費委託金でございますが、こちらの21ページですね、21ページの3節県政だより配布委託金66万3,000円につきましては、2カ月に1回発行される県政だよりの配布に係る委託金であり、前年度と同額での計上としております。

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

25ページをお願いいたします。

21款4項3目雑入でございます。ページをめくっていただいて、26ページ、こちらの7節、7節の雑入でございますが、ここの説明の中で、宮城県市町村振興協会研修助成金40万6,000円。そして、次の段の宮城県町村会研修助成金50万円でございますが、こちらはいずれもですね、職員研修の費用についてその一部がおのおの助成されるというものでございます。宮城県町村会研修助成金につきましては、平成29年度から研修助成の対象範囲が拡大されまして補正予算計上により既に助成を受けておりますが、当初予算上新たにこの項目を設けたというものでございます。

次の非常勤職員等雇用保険料49万8,000円につきましては、非常勤職員等の雇用保険の個人負担分を町で受け入れ公費負担分とあわせて一括で支払っているというものでございます。

1つ飛ばしまして、広告事業収入51万2,000円につきましては、前年度と同額での計上となっております。これにつきましては、町のホームページにおけるバナー広告料、また封筒などの広告料となっております。

続きまして、歳出予算の主な内容につきまして説明いたします。

29ページをお願いいたします。

2款1項1目一般管理費に計上しております総務課の事業内容といたしましては、人事管理業務を初め、職員研修、福利厚生、法令業務、文書発送、秘書業務、そして広報紙発行等に要する経費となっております。

前年度と比較しますと、1,168万6,000円の減となっております、2億6,360万3,000円を計上しております。減額となった主な理由としましては、職員及び臨時職員の人数の減などによるものであります。

1節報酬541万2,000円の内訳につきましては、ここに記載しているとおりですね、産業医2名分、こちらは内科と精神科の医師となります。非常勤職員につきましては、庁舎の総合案内3名分と障害者雇用としての2名分で、合計5名分を計上しております。そのほかは記載の委員等となっております。

2節給料から4節共済費までは、町長及び副町長の特別職、総務課一般職員に係る人件費等を計上しております。

2節給料7,379万円でございますが、前年度比較しまして966万1,000円の減となっております。ここに一般職20名とありますが、前年度は24名分の計上としていたものとするものでございます。この人件費のうちですね、総務課職員と派遣職員については前年度同様でございますが、そ

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

のほかに計上しています配属先が決定していない新規採用職員及び新規での再任用職員の人件費、こういったものを計上しておりまして、こちらの人数の減によるものでございます。この20名の内訳でございますが、総務課職員が11名、宮城県への派遣職員が1名、そして配属先がまだ決定していない4月1日付の新規採用職員が8名、合計で20名で計上しているというものでございます。

31ページをお願いいたします。

7節の賃金1,443万円につきましては、前年度と比較すると603万6,000円の減となっております。こちらですね、前年度24人に対し21名の計上をしているというもので、人数の減によるものでございます。この内訳としましては育児休業の代替職員、こちらが9名、あとは窓口や税の申告時期等の業務繁忙時期における事務補助等の臨時職員として12名の内訳となっております。なお、臨時職員の単価につきましては、1時間当たり800円としているものでございます。

13節委託料でございますが、めくっていただいて、32ページをお願いいたします。職員健康診断業務委託料、こちらにつきましては臨時非常勤職員を含めまして年齢に応じて人間ドッグ、脳健診、健康診断を実施するというところで605万円を計上しているものでございます。

行政不服審査法に基づく第三者機関委託料、こちらにつきましては、宮城県の行政不服審査会に委託しているというものでございます。平成28年につきましては町県民税の徴収方法に関する審査請求が1件ございましたが、平成29年度については現在のところ発生しておりません。

顧問弁護士業務委託料につきましては、町の懸案事項等の対応について年間を通じた相談と助言をいただくという内容でございます。

次の無料法律相談業務委託料であります。この事業につきましては、仙台市弁護士会、こちらの主催によりまして平成25年度から被災者支援として無償で実施されてきておりました。こちらはですね、平成29年度をもって廃止されるというところでございます。しかしながらですね、町民の皆様の相談が多くあるということから町の予算において引き続き実施するというところで計上しているというものでございます。実施回数は月1回を予定しているというところでございます。

この一番下ですね、職員ストレスチェック等業務委託料。こちらにつきましては、労働安全衛生法に基づきまして、全職員を対象に年2回の実施を予定しているというものでございます。

19節負担金、補助及び交付金の中で、災害派遣職員負担金。こちらにつきましては、宮城県から任期つきで派遣いただいている技術職3名分の人件費としての負担金となっております。

最後にですね、各種会計全般に係る人件費のうち職員手当等で計上している退職手当組合負

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

担金について御説明ちょっと申し上げます。こちら、前年度と比較すると大幅な減となっていて、こちらですね、平成30年度からさらなる退職金の引き下げ等に伴いまして負担率が引き下がったというものでございます。具体的にはですね、一般会計の例で説明しますと、125ページをお願いいたします。こちら、給与費明細書の中の表であります、こちらの下の方のほうにですね、職員手当の前年度対比の表がありますけれども、この中で一番右側の欄、こちらが退職手当負担金となっております。前年度対比で7,145万1,000円の減額となっております。こういったことで各種会計の合計をしますと全体で7,920万8,000円の減と、大きな減となっているというところでございます。

めくっていただいて、129ページをお願いいたします。

こちらですね、2つ目の表ですね、カの部分ですね、定年退職及び勸奨退職手当の支給率、こちらの掲載しておりますが、一番右側のほうを見てもらいまして、最高限度で47.709月分でございます。前年度はですね、49.59月分というところで、今回ですね、1.88月分の減となるというところでございます。

以上が総務課にかかわる平成30年度の予算概要でございます。御審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（木村範雄君） 内容の説明が終わりましたので、直ちに質疑を行います。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 質疑がありませんので、以上で総務課の予算審査を終わります。

当局は退席願います。

それでは、最終日に総括して質疑する事項の取りまとめ及び現地調査箇所の選定を行います。

質疑あるいは御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（木村範雄君） 総括質疑及び現地調査がないようですので、これで本日の予算審査特別委員会を散会します。なお、あしたは午前9時30分から特別委員会を再開しますので御参集願います。

どうも御苦労さまでした。

午後1時43分 散 会

平成30年3月予算審査特別委員会会議録（3月13日火曜日分）

上記会議の経過は、事務局長鈴木則昭が記載したものであるが、その内容に相違がないことを証するためここに署名する。

平成30年3月13日

臨時委員長

委員長